

1 / 1 8 (木)成ヶ島観察会(バス利用日帰り観察会)の記録

平成 30 年 1 月 18 日

森と海の自然科 前野

- 1、参加者、杵三、児玉、後藤、長尾、坂根、大石、藤井、藤本、伊藤、倭、中西、前野
講師、山田浩二（貝塚市自然遊学館）、児島格（貝塚氏自然遊学館）
現地講師、花野晃一（成ガ島を美しくする会代表）

- 2、二日前の大寒波襲来後のポカポカ陽気の過ごしやすかったです。

高速道路渋滞のため先生お二人が遅れて JR 神戸駅 8 時半出発が 9 時出発になりました。遅れたので淡路のサービスエリアによらず洲本 IC まで直行降りたところで道に迷い、近くのコンビニでトイレ休憩とお弁当の仕入れ、11 時半ちょうど船着き場へ到着しました。

首を長くして花野さんがお出迎え（お天気が良くてよかったの安堵の声）、木曜日は渡船が休みのため花野さんに特別お願いし船を出していただきました。なのに学割していただきありがとうございます”（- “” -）”

あっという間に船が成が島につきました。本当にあつとです。泳いで渡れそう～東屋に荷物を置いてまずは漂着ごみの調査です。

あまりにもごみが少なくて（2, 3 日前、ごみ掃除したところだったそうです）30 分もかからなかった（笑）

冬は風向きが違うので西の方へごみが集まるとのこと、わざわざ船に乗ってこなくてよかったようです。

12 時から食事、終わってから成山見晴台、砲台跡の山に登る。去年行った友が島が目の前に、海もきれいでうわ～の歓声があがりました。

午後から生き物調査開始、ストーンペインティングに良さそうな石ばかりで生き物見つけるの難しいのか遊び半分なのか？でも 2 時まで頑張って東屋で同定を始める。そこへ花野さん来られておおっ～すごいのが見つかったと、絶滅したかと危惧されていたハマグリとオキシジミ、オオノガイが見つかった（児島先生がスコップで掘り出した）3 時に船に乗り帰る。

花野さんから大量のナマコのお土産を頂き喜び勇んで帰りました。

4 時半神戸駅で解散しました。



成山登頂



ハマボウ一本の木がこのように広がる